

# クイックスタートガイド

8" タブレット

## SDA-700TAB

### ■お客様登録のお願い

製品に関する情報をお知らせするために、お客様登録をお願いします。  
登録は弊社ホームページにて可能です。以下URLにアクセスして登録を行ってください。  
<https://jpn.pioneer/ja/support/members/>  
なお、登録時に保証書に記載されている内容が必要になりますので、保証書をお手元にご用意ください。  
弊社からの本製品の安全に関する重要なお知らせは、お客様登録をしていただいたお客様にいたします。  
必ず登録をしていただきますようお願いいたします。

<1270750021700-A>

## 安全上のご注意

### (安全にお使いいただくために必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	<b>危険</b>	「人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容」です。
	<b>警告</b>	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
	<b>注意</b>	「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	注意(警告を含む)しなければならぬ内容です。		必ず行っていただく強制の内容です。
	禁止(やってははいけないこと)の内容です。		

AU-001-002

## 使用方法

**警告**

**説明書に従って接続する**  
説明書に従わずに接続を行うと、火災や故障の原因となります。  
**煙や異臭、異常な音、手で触れないほど熱いときは、すぐに本機の電源を切ってください**  
火災、やけど、感電の原因となります。  
**本製品に触れるとビリビリとした電気を感じる場合は、すぐに電源を切ってください**  
火災、ケガ、感電の原因となります。  
**本製品が変形していたり、割れ目などの破損箇所がある場合は、すぐに電源を切ってください**  
火災、ケガ、感電の原因となります。  
**ケーブル類は引っ張らないでください**  
コードが破損し、火災や感電の原因となります。

**雷が鳴り出したら、本機や本機に接続されているケーブル類(USB ケーブルなど)に触れたりしないでください。また、機器の接続や取り外しをおこなわないでください**  
落雷により、感電の原因となります。

**ビニール袋などの梱包材料は、おひさま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管してください**  
窒息事故などを起こすおそれがあります。

**不安定な場所に置かないでください。また、落下、転倒しやすい場所には置かないでください**  
ケガ、故障の原因となります。

**分解や改造をしない**  
火災、感電の原因となります。

**本製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせたりしない**  
発熱、発火、破裂の原因となります。

**注意**

**メディア挿入口に手や指、異物を入れない**  
ケガや感電、火災や故障の原因となります。

**本製品を次のような場所では使用・保管しないでください**  
・風呂場など湿気の多い場所  
・調理台や加湿器のそばなど、水、湿気、湯気、塵、油煙などの多い場所  
発煙、発火、感電の原因となります。

**本機の使用後や使用直後、バッテリーの充電中は、温度が高くなる部分がありますので注意してください**  
特に、本体裏面、本体のコネクタ、液晶ディスプレイの周辺、SDカードスロットなどが高温になる場合があり、やけどなどのおそれがあります。  
**本製品を移動する場合は、指などをはさまないように十分注意してください**  
設置や移動の際、本製品と設置場所などとの間に指などをはさむと、ケガの原因となります。

**ひざの上で長時間使用しないでください**  
使用中本機が熱くなり、低温やけどを起こす可能性があります。低温やけどは、長時間にわたり一定箇所に発熱体が触れたままになっているときなどに肌に紅斑(こうはん)、水泡(すいぼう)などの症状を起こすやけどのことです。肌の弱いかなどは、特にご注意ください。

**先のとがったもので液晶ディスプレイの表面に傷を付けないでください。**

**液晶ディスプレイの表面や外枠部分を強く押さないでください。**

**液晶ディスプレイ内部の液体を口に入れないでください。また、内部の液体に触れないでください**  
液晶ディスプレイが破損して内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをしてください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で15分以上洗浄し、直ちに医師にご相談ください。

**液晶ディスプレイの表面のガラスの取り扱いに注意してください**  
液晶ディスプレイの表面はガラスでできています。取り扱いによってはガラスが割れることがあります。次の点に注意してください。  
・液晶ディスプレイの表面に衝撃を与えないでください。  
・液晶ディスプレイの表面を破損しないでください。  
・液晶ディスプレイの表面をたいたり、強く押ししたりしないでください。  
・液晶ディスプレイの表面のガラスが割れた場合やひびが入った場合、割れたガラスに触ったり、ガラスを本製品から取り除こうとしないでください。本製品の使用をただちに中止し、販売店からサービス相談窓口にお問い合わせください。

＜各窓口へのお問い合わせ時のご注意＞  
「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、ご利用できません。  
携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用ください。(通話料がかかります)  
正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただきますことがございますので発信番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

### 商品についてのご相談窓口 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただけますようお願いいたします

操作についてお問い合わせいただく場合は、取扱説明書を一度ご覧ください。  
パイオニア商品の取り付け・組み合わせなどについては、お買い求めの販売店へお問い合わせください。  
●商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

<b>カスタマーサポートセンター</b>		<b>■ファックス</b> <b>0570-037-602</b> (ナビダイヤル・有料)	
受付時間	月曜～金曜 9:30～18:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)	<b>■インターネットホームページ</b> <a href="https://jpn.pioneer/ja/support/">https://jpn.pioneer/ja/support/</a> ※ 商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など	
■電話	【スマートデバイス関連商品】 【固定電話から】 <b>0120-993-032</b> (無料) 【携帯電話・PHSから】 <b>0570-037-605</b> (ナビダイヤル・有料) 上記の電話番号がご利用いただけない場合 <b>050-3820-7547</b> (IP電話・有料)		

### 修理についてのご相談窓口 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただけますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな?と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。  
それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

<b>修理受付窓口</b>		<b>■ファックス</b> <b>0120-5-81029</b> (無料)	
受付時間	月曜～金曜 9:30～18:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)	<b>■インターネットホームページ</b> <a href="https://jpn.pioneer/ja/support/purpose/repair/">https://jpn.pioneer/ja/support/purpose/repair/</a> ※ インターネットによる修理のお申し込みを受け付けております	
■電話	【固定電話から】 <b>0120-5-81028</b> (無料) 【携帯電話・PHSから】 <b>0570-037-610</b> (ナビダイヤル・有料) 上記の電話番号がご利用いただけない場合 <b>050-3820-7550</b> (IP電話・有料)		

### 部品のご購入についてのご相談窓口 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただけますようお願いいたします

<b>部品(付属品、取扱説明書など)のご購入について</b>		<b>■ファックス</b> <b>0120-5-81096</b> (無料)	
<b>部品受注センター</b>		<b>■インターネットホームページ</b> <a href="https://jpn.pioneer/ja/support/purpose/parts/flow/">https://jpn.pioneer/ja/support/purpose/parts/flow/</a> ※ FAXでご注文の際は上記ホームページの付属品購入の流れを参照のうえ、付属品注文票をダウンロードしてご利用ください。	
受付時間	月曜～金曜 9:30～18:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)		
■電話	【固定電話から】 <b>0120-5-81095</b> (無料) 【携帯電話・PHSから】 <b>0570-057-140</b> (ナビダイヤル・有料) 上記の電話番号がご利用いただけない場合 <b>050-3820-7551</b> (IP電話・有料)		

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

### パイオニア株式会社

〒113-0021  
東京都文京区本駒込 2-28-8 文京グリーンコート

© パイオニア株式会社 2019

## 内蔵バッテリーについて

**危険**

**禁止**  
本製品はリチウムイオン電池を内蔵しています。  
・液体で濡らさない。  
・分解しない。  
・指定以外の方法で充電しない。  
・火の中へ投入、加熱をしない。  
・火のそばや炎天下など高温の場所で放置をしない。発熱・発火・破裂の原因となります。

**警告**

**禁止**  
**内蔵電池に強い衝撃を加えない**  
変形、保護機構が破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因となります。  
**液体で濡らさない**  
発煙、発火、感電の原因となります。  
**液漏れした電池には直接触らない**  
ケガや周囲を汚染する原因となります。万が一皮膚や衣服に付着した時は、きれいな水で洗い流してください。目に入った時は、きれいな水で洗ったあと、ただちに医師に相談してください。  
**本機の内蔵電池を廃棄するときは、次のことを守る**  
「充電式電池リサイクルご協力」をご覧ください。

## 無線(ワイヤレス)について

**注意**

**強制**  
**埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されているかたは、本製品をペースメーカー装着部から30cm以上離してご使用ください**  
電波により影響を受けるおそれがあります。  
**満員電車の中など、人と人が近接する状態となる可能性のある場所では、本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください**  
これは心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用しているかたと近接する可能性があり、万が一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。  
**医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください。**  
**また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください**  
医療機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。  
**現在各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止または制限している場合があります。本製品もその該当機器となります。電子機器に影響を与え、事故の原因となる場合がありますので、機内では各航空会社の指示に従ってお使いください**  
電子機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。  
**本製品の無線機能を使用中に他の機器に電波障害を引き起こした場合、すみやかに無線機能をオフにするか、本製品の使用を中止してください**  
機器に影響を与え、誤動作による事故の原因になるおそれがあります。  
**補聴器を装着されているかたは、本製品の使用により、補聴器にノイズなどを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください**  
聴力に悪い影響を与えることがあります。

## 健康上について

**注意**

**禁止**  
**液晶ディスプレイを長時間継続して見ないでください**  
液晶ディスプレイなどの画面を長時間継続して見続けると、目が衰えたり、視力が低下することがあります。液晶ディスプレイなどの画面を見続け、身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。  
万一、休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師にご相談ください。

**強制**  
**ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください**  
大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

**禁止**  
**ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本機の電源のオン/オフ、省電力状態/復帰の操作をしないでください**  
聴力に悪い影響を与えることがあります。

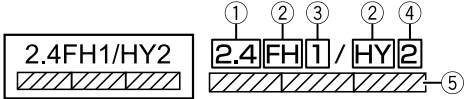
## 異常時の問い合わせ

**警告**

**強制**  
**万一異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店からサービス相談窓口にご相談する**  
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

## 電波に関するご注意

- 本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また本機は日本国内のみで使用できます。
- 下記の事項を行うと法律に罰せられることがあります。
  - 分解/改造すること。
- 本機の無線機能は、2.4 GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器(電子レンジ、無線LAN機器など)が使用していますので、電波の干渉により、本機の無線機能の音声がとぎれたり聞き取りにくくなる場合があります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。
  - 無線LANを利用したAV機器・防犯機器などを使用している環境で、本機の無線機能を使うと、声かとぎれたり、無線LAN機器の動作に大きな影響を与えることがあります。
- その他、下記の機器でも、2.4 GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声がとぎれたり、使えなくなる場合があります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。
  - 火災報知機・ワイヤレスAV機器(テレビ、ビデオ、パソコンなど)
  - 工場や倉庫などの物流管理システム・鉄道車両や緊急車両の識別システム
  - マイクロ波治療器・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
  - 自動ドア・万引き防止システム(書店やCDショップなど)
  - 自動制御機器・その他、Bluetooth®対応機器やVICS(道路交通網システム)
  - アマチュア無線局など



- ①GHz帯を使用する無線設備を表します。
- ②変調方式を表します。
- ③想定される干渉距離(約10 m)を表します。
- ④想定される干渉距離(約20 m)を表します。
- ⑤全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

- 本機は、電波法に基づく工事設計認証を取得しています。

国018-190303

- 本装置は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合したマークを画面に電子的に表示しています。表示の操作方法は、本紙の「認証情報の表示方法」に記載しております。

## 充電式電池リサイクルご協力のお願い

- 本品は小型家電リサイクル法の対象です。
- 一般ごみとしての廃棄を行わないでください。
  - 使用済の製品はお住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。
  - 使用済製品に含まれる貴重な資源の有効活用にご協力ください。



## 商標、著作権など

- Googleは、Google LLCの商標です。
- microSD、microSDHC ロゴはSD-3C LLCの商標です。



- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、BluetoothSIG, Inc.が所有する登録商標であり、パイオニア株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。その他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。

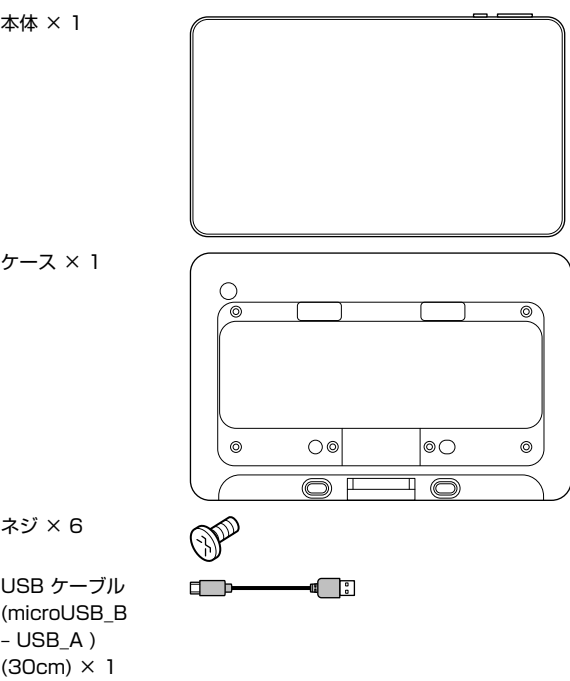
高音圧  
聴覚障害の危険  
長時間にわたって大音量で聞かないでください。

## ご使用になる前に

### 接続／取り付け／使用上のご注意

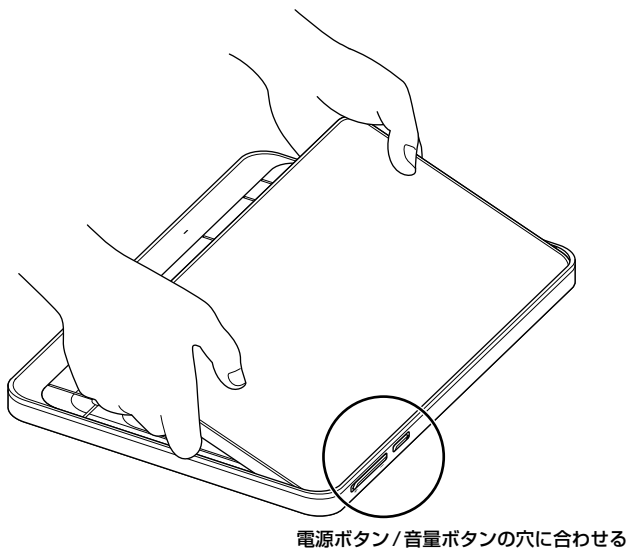
別売製品の接続／取り付け方法、およびそれともなう使用上の注意事項については、別売製品に付属の説明書も併せてご覧ください。

### 取り付け部品を確認する

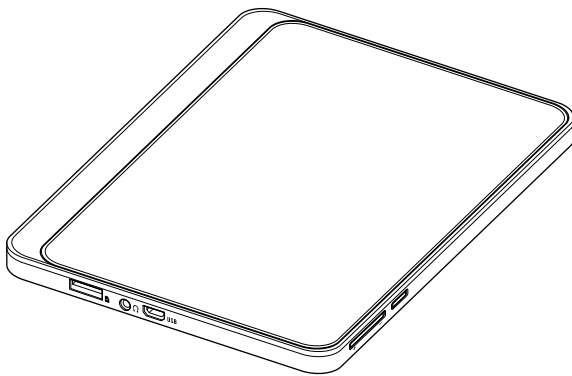


## タブレットにケースを取り付ける

1. タブレットを斜めに持ち、上部にある電源ボタンと音量ボタンを、ケースの位置に合わせる



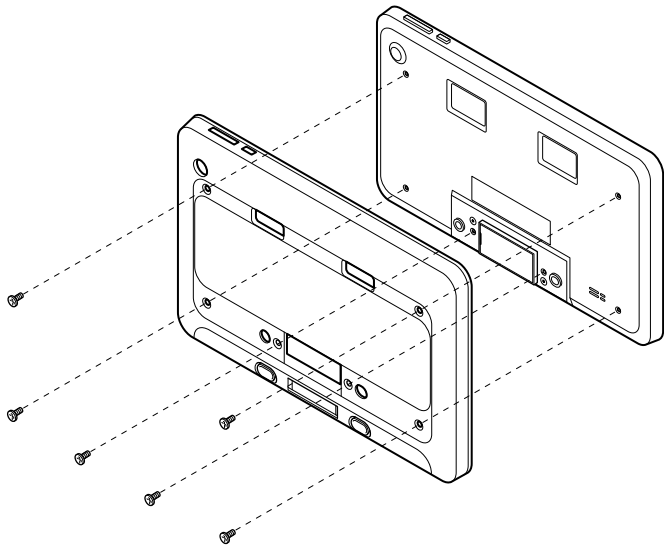
2. 電源ボタンと音量ボタンが正しい位置に納まったら、タブレットを水平におろしてケースにはめる



3. 付属のネジ6本でケースとタブレットを固定する。

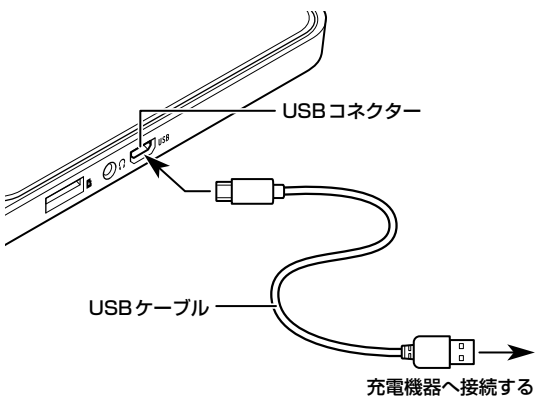
### 注意

付属のネジ以外を使用すると、タブレット内部の部品を損傷する原因となります。



## 充電する

本体のUSBコネクタに、付属のUSBケーブルを接続して充電します。



## 内蔵バッテリーの正しい使いかた

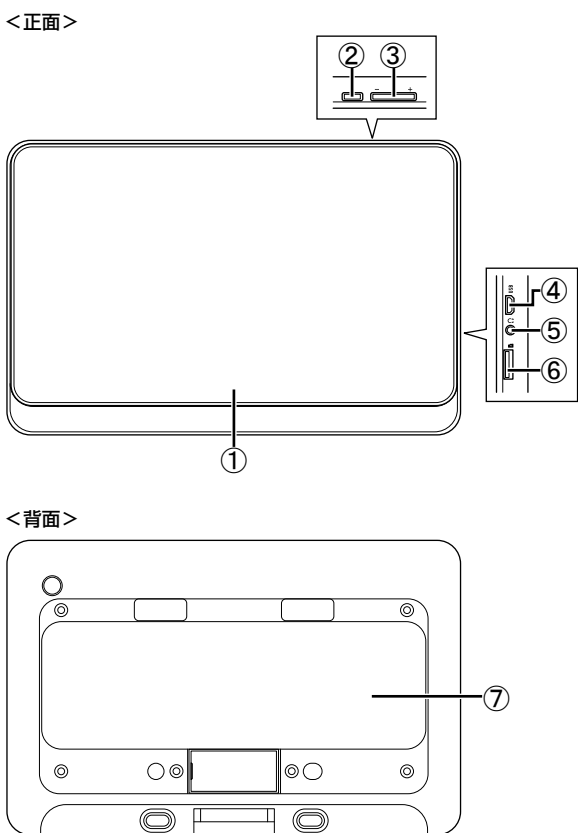
### ■ 充電について

- お買い上げ時は、十分に充電されていません。充電してからお使いください。
- 十分に充電しても、使用できる時間が著しく短くなってきた場合は、内蔵バッテリーの寿命と考えられます。その場合は、修理受付窓口にご相談ください。
- 内蔵バッテリーは充電しても少しずつ自然に放電しています。充電後長期間お使用にならない場合は、お使用になる前日などにもう一度充電してください。
- 内蔵バッテリーを安全に使用していただくために、高温や低温時には内蔵バッテリーからの電源供給や内蔵バッテリーへの充電を停止する保護機能が働く場合があります。
- 内蔵バッテリーの充電が少ない場合は、製品の電源が入らない場合があります。このような場合はUSBケーブルを接続し、内蔵バッテリーを充電してからお使いください。

## 各部の名称と機能

本機の各部の名称は以下のとおりです。詳細については、ウェブサイトにある取扱説明書をご覧ください。

### 本体



名称	機能
① ディスプレイ	アイコンを表示します。
② 電源ボタン	本機の電源のON/OFFをします。
③ 音量＋／－ボタン	＋：音量を上げます。 －：音量を下げます。
④ USBコネクタ	USBケーブルを接続します。
⑤ ヘッドフォン端子	ヘッドフォンの端子を接続します。
⑥ microSDカードスロット	microSDカードを挿入します。
⑦ ケース	タブレットをはめこんでねじ止めします。

### 認証情報を表示する

本製品に固有の認定及び準拠マークに関する詳細は、以下の操作で確認できます。

ホーム画面 → [設定] → [システム] → [認証マーク]  
にて表示されます。

## 使用上の注意点

- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせにより生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機へのアプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。
- アプリケーションによっては、お客様の位置情報や利用履歴、本機内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される場合があります。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- アプリケーションによっては、バックグラウンドで動作してバッテリーの消費が激しくなる場合があります。

## 本機に保存された情報について

- 本機に保存されたデータは、事故や故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。万データが変化・消失した場合、当該データの変化・消失によってお客様に生じた一切の損害について、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機内に保存された各種コンテンツの保護および本機に動作障害が発生した場合に備えて、本機に保存されているデータのバックアップコピーを定期的に作成してください。
- また本機の使用を中止するときは、保存されている情報の削除を推奨します。

## 修理ご依頼時の注意点

- 本機の修理サービスのご利用のために本機を送付する前に、本機に保存された各種データのバックアップコピーを保存し、お客様が保護したい個人情報の一切を削除するようにしてください。
- 本機の修理サービスを実施した場合、本機に保存されている各種データが消失する場合があります。この場合、当社は当該データの復元については応じかねます。また、当該データの消失によってお客様に生じた一切の損害について、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 修理サービスの一環として、本機のシステムソフトウェアのアップデートをインストールすることがあります。本機にインストールされたサードパーティ製アプリケーションは、システムソフトウェアのアップデートを行った結果、本機に対する互換性がなくなる場合がありますが、互換性がなくなったことによってお客様に生じた一切の損害について、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## Google™ アカウントについて

工場出荷設定への初期化などを行った場合に、本機で最後にログインしたGoogleアカウントの入力が必要になる場合があります。

## microSDカードの使用について

- microSDカードの出し入れを無理に行うと、本機やmicroSDカードが破損することがあります。ご注意ください。
- microSDカードスロットには、microSDカード以外のものを挿入しないでください。コインなどの金属物を挿入した場合、内部回路が破損し故障の原因となります。
- microSDカードへのアクセス中は、microSDカードを抜かないでください。データを破損する恐れがあります。
- 本機と組み合わせで使用時にmicroSDカードのデータなどが消失した場合でも、その補償については責任を負いかねます。